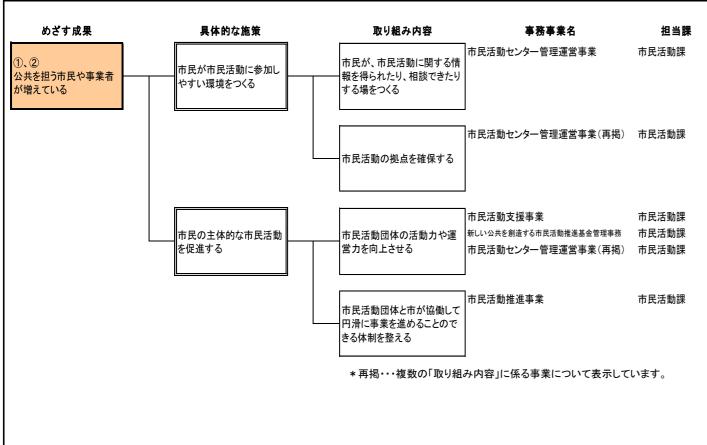
## 「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート 7-3-2 公共を担う市民や事業者が増えている 健康領域・基本目標 社会の健康・市民の活力があふれるまち 個別目標 地域活動・市民活動を活発にする 総合計画体系 公共を担う市民や事業者が増えている めざす成果 行政との役割分担のもとに、協働事業などの公共的な活動に取り組む 市民や事業者が増えています。

#### 「めざす成果」を達成するための施策展開(ロジックツリー)



総合計画掲	載指標①	総合計画掲	載指標②
NPO法人数		市民活動センター利用登 録団体数	
計画策定時 現状値	42団体	計画策定時 現状値	252団体
実績値 (H22)	60団体	実績値 (H22)	175団体
中間目標値 (H23)	54団体	中間目標値 (H23)	277団体
目標値 (H25)	70団体	目標値 (H25)	304団体

# 「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

## 【市民が市民活動に参加しやすい環境をつくる】 ・市民活動センターを市民活動の拠点として運営し、市民活動団体に対する助言、コー ディネートを行うとともに、市民活動に関する情報の集積と発信、市民活動団体相互の 交流と情報共有の推進に努めました。 【市民の主体的な市民活動を促進する】 ・協働事業を市民と協働で実施し、地域の課題解決を図るとともに、市民活動推進補助 金や市民活動補償制度など、市民が行なう多様な市民活動の後押しや下支えを行いまし ・やまとボランティア総合案内所において、ボランティア活動を始めたい方を対象に、 ボランティア活動を行う上で必要となる基本的な情報を提供するとともに、ボランティ アに関する相談等、ボランティア活動を見つけるためのサポートを行いました。

### 構成事業に対する考え方 (事業の量及び実施手法)

主な取り組み内容

・市民活動を推進するためには、市民活動センターや、やまとボランティア総合案内所 を多くの市民に内容や活用について周知するとともに、協働事業や市民活動推進補助金 等の制度についてもあわせて広報を充実していきます。

・災害関係ボランティア団体交流会が取り組むボランティア支援本部設置訓練を積み重

今後の展開方針	注). 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、	特段の記載をしていません。
新規事業の立案	・東日本大震災により大きな被害を受けた被災地を支援するため、やまとボランティア総合案内所の登録者をはじめとして災害ボランティアを公募し、ボランティアバスを運行してまいります。	(該当する事務事業) (仮) 東日本大震災被災地支援 ボランティア派遣事業
既存事業の拡充	・やまとボランティア総合案内所からの情報発信回数 を増やすとともに、ボランティア見学会を充実してい きます。また、大和市全国県人会連合会が開催する 「ふるさとフェア」を支援し郷土色豊かな活動を活発 にします。	( <b>該当する事務事業</b> ) 市民活動推進事業
事業の廃止・縮減		(該当する事務事業)
事業の効率化		(該当する事務事業)
その他見直し		(該当する事務事業)

ね、災害時に対する備えを進めました。

施策への提言	
	・市民活動や地域活動においては、ボランティア活動の果たす役割は大きくなっています。今後は、ボランティア活動に際してポイント制を導入するなど、何らかのインセンティブが受けられる仕組みを検討し、積極的な参加を促していく必要があります。